

# 密集市街地における土地区画整理事業の最適施工計画立案・効率的運営管理のための「コストマネジメント支援システム」の概要とその効果について

玉野総合コンサルタント株式会社 技術企画室 河原龍弥 他

## ○キーワード

土地区画整理事業、CPM、クリティカルパス、多工程玉突き移転、中断移転、最適工程、合意形成、資金計画、シミュレーション、長期化改善

## ○概要

密集市街地における土地区画整理事業は、多工程の玉突き移転に複雑な工事工程が相俟って、事業の長期化とそれに伴う事業費の増大が課題となる。

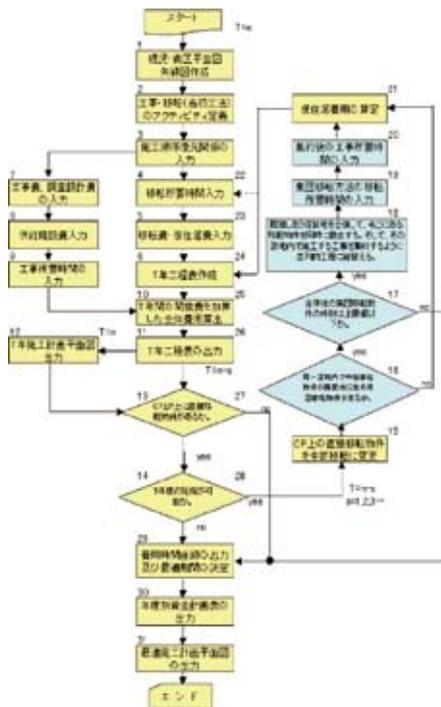
一方、情報公開、説明責任の重要性が求められるなか、区画整理事業で行われる工事、移転の施工順序、移転方法・時期の決定法について、今まで以上に権利者に対して客観的根拠を明示することが求められるようになってきている。

これらの課題等に対応するため施工計画は有効な手法であるが、既往の施工計画は課題に対して必ずしも十分満足な解を得られるものではなかった。また、成果品についても移転順序等、工程変更が必然である土地区画整理事業の運営管理に対応できていなかった。コストマネジメント支援システムはこのような課題に対応するために開発されたシステムであり、事業の最適な施工計画立案と効率的運営管理を支援するものである。

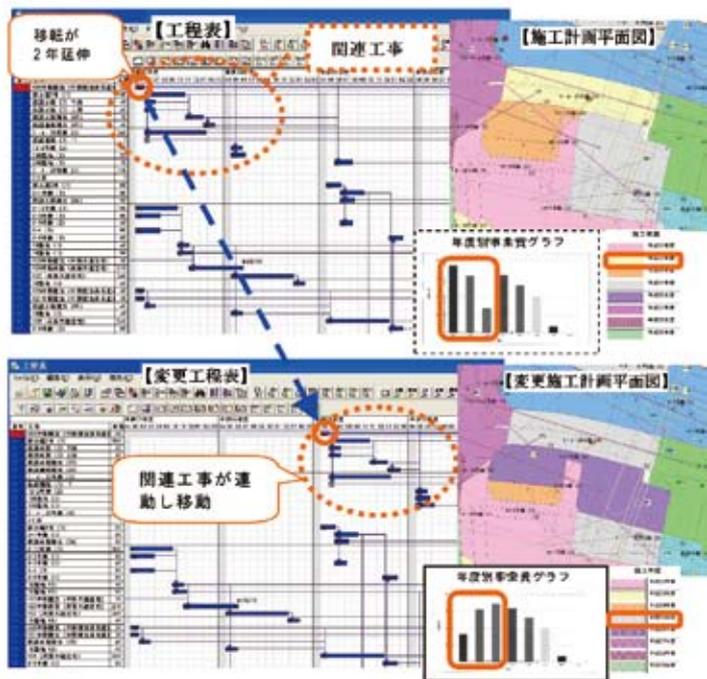
## ○技術ポイント

- ① 事業期間の把握と最適施工計画の立案
- ② 移転・工事・移設などの連動する各要素を一元管理
- ③ 施工途中の水害発生と手戻り防止
- ④ 地権者との合意形成ツール
- ⑤ 精度の高い資金計画立案
- ⑥ リアルタイムでの計画変更が可能

## ○図・表・写真等



最適施工計画立案のフローチャート



システムによる事業運営管理（自動更新のイメージ）